

八王子市遺族会の目的

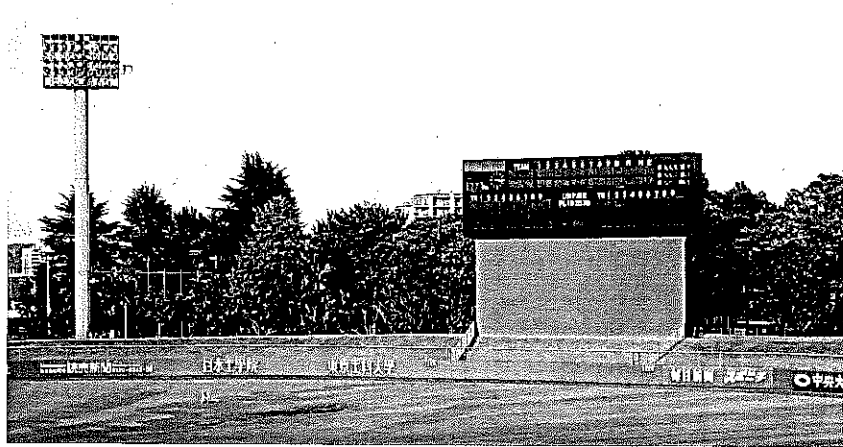
本会は戦没者及び戦災殉難者遺族の生活向上並びに福祉増進を図ることを目的とする。

発行所

八王子市遺族会
八王子市八幡町11番2号
八王子繊維貿易館3階
電話・FAX 042-624-8760
発行人 富田喜代志
印刷所 ヒラツカ印刷社

八王子市遺族会会報

頌春



ダイワハウススタジアム八王子（旧八王子市民球場）は平成28年7月、この球場で、八王子学園八王子高校は清宮を擁する早実を破りその勢いで、甲子園に初出場を手にした。この球場は1956年開設。2009年スコアボードを改装してプロ野球も行われる野球場です。2016年3月ダイワハウススタジアム八王子と命名。



新年のご挨拶

八王子市遺族会
会長 富田喜代志

新年おめでとうでございます。ご家族お揃いで新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。一日も早い帰還を願っております。

日頃から遺族会活動に、ご理解とご協力を頂きありがとうございます。燃烈を極めた先の大戦が終結してから72年目を迎えます。

海外で戦死された軍人、軍属の数は240万人と言われております。そのうち昨年未だに収容された遺骨は127万人で、海外諸国に眠ったままで、日本に帰還できずにいる未収容のご遺骨数は113万人もおります。

昨年4月に「戦没者の遺骨収集の推進に関する法律」が成立しました。厚生労働省は、一柱でも多くの遺骨を早期に収容又は本邦に送還、遺族に引き渡すことを国の重要な



新年のご挨拶

八王子市長
石森孝志

新年明けましておめでとうございます。八王子市遺族会の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、8月から9月にかけて開催されたリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックでの、選手たちの懸命なプレーに、胸を熱くしたことが思い出されます。オリンピック・パラリンピックの素晴らしいところは、各国の選手たちがフェアプレーで競い合いながらも互いを尊重する大切さを教えてくれることであり、そのことは、私たちに今日の平和について改めて考えるきっかけを与えてくれました。

また、昨年の12月には、富士森公園内の八王子市戦没者慰霊塔の耐震補強工事が竣工いたしました。後の世においても、この慰霊塔が、痛ましい過去を風化させないための標となり、また、平和の願いを未来に繋いでいくための拠り所となるよう願っております。

本市といたしましては、戦争のない、平和で安心して暮らせる社会を実現するべく、引き続き努力をしておりますことを、固くお誓い申し上げます。

結びに、戦没諸霊のご冥福をお祈りし、遺族会の皆様のご健康とご多幸を心から祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



本年もよろしく
お願い申し上げます

- ☆ 会長 長富 田 喜代志(台 町)
- 副会長 松本 美智子(めじろ台)
- ☆ 副会長 小泉 俊 男(高倉町)
- ☆ 副会長 羽生 沢 常 男(上川町)
- ☆ 会長 計峰 尾 恒 夫(東浅川町)
- ☆ 会長 計川 幡 俊 昭(片倉町)
- ☆ 女性部長 高橋 昭 子(中野上町)
- 相談役 谷 合 聖 治(北野町)
- 相談役 高橋 保(南浅川町)
- 相談役 藤本 昌 平(元本郷町)

- (理事)
- 小田 正 夫(分町)
- ☆ 新納 珠 恵(千代町)
- ☆ 村本 裕 義(山町)
- ☆ 岡本 光 平(宮山町)
- ☆ 温井 美代子(宇安町)
- ☆ 山口 武 三(三町)
- ☆ 恒達 美子代(正野町)
- ☆ 木下 照 一(鹿町)
- ☆ 中村 武 尊(町)
- ☆ 木下 忠 雄(天谷町)
- ☆ 井上 和 子(飯田町)
- ☆ 山崎 勲(猪俣町)
- ☆ 田中正 文(館町)
- ☆ 高橋 正 明(小比企町)
- ☆ 田口 恵之助(天栄町)
- ☆ 井上 英之(横川町)
- ☆ 田中 幸 雄(完全町)
- ☆ 木村 政 夫(宇島町)
- ☆ 尾崎 善 一(上原町)
- ☆ 須田 光 雄(福原町)
- ☆ 桑原 吉 春(川口町)
- ☆ 谷津 茂 男(蓬山町)
- ☆ 坂本 忠 雄(戸吹町)
- ☆ 伊藤 久 弥(富月町)
- ☆ 伊藤 強 彦(浅川町)
- ☆ 峯 尾 正 彦(東尾町)
- ☆ 峰 尾 元 一(廿里町)
- ☆ 秋生 田 泰 大(明町)
- (監事)
- ☆ 平山 昭 美(清川町)
- ☆ 生 永 恭 博(実房町)
- ☆ 石 井 廣 治(甲 山)
- ☆ 印井 地区代表理事

八王子市戦没者・ 震災殉難者追悼式

会計 峰 尾 恒 夫

平成28年4月15日、八王子市主催の追悼式がオリオンバスホールで執り行われまし
た。舞台中央に標柱と鮮やかな花々で彩られた立派な祭壇が設けられていました。
式典は国歌斉唱に続いて主催者を代表して石森幸志市長から追悼の言葉をいただき、標柱に向って黙とうを捧げました。次に、東京都知事(代)、福安徹市議会議員、続いで来賓の方々から追悼の言葉をいただきました。
追悼式を代表して富田会長から『英霊の皆様は祖国日本の安泰を願い、愛しい家族を案じつつ戦地で尊い生命を国に捧げました。私達遺族は悲惨な戦争の史から『英霊の皆様は祖国日本の安泰を願い、愛しい家族を案じつつ戦地で尊い生命を国に捧げました。私達遺族は悲惨な戦争の史から』と語りかけました。

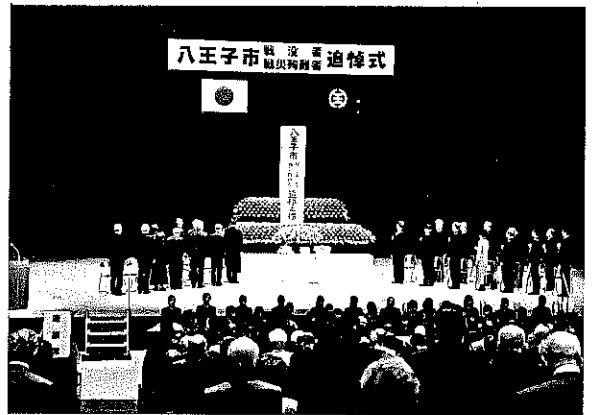
追悼式は、平和の尊さを次世代に語りつぐ責任があります」と述べられました。
私も遺児ですが、父は昭和16年5月、私が生れて75日目に出征です。ビルマ国で終戦直前のインパール作戦に従軍して、6月戦死しました。私が常な82歳の祖父と畑で作業をしている時、急ぎ駆けつけた母の手に戦死の公報。その場でヨロヨロと腰を落して祖父の姿、5歳でしたが鮮明に記憶に残っています。
戦後70年の節目で戦時中の生々しい悲惨な状況がテレビで放映されましたが、父の最期の想いと重なり無念さがつります。

全国戦没者 追悼式に参列して

館町 鳥 塚 和 男

八王子市遺族会へ、平成26年に入会させて頂きまして、私は今が初めての遺族会会員として式典へと参列させて頂きました。
戦後71年を迎えた、平成28年8月15日、八王子市遺族会より36名の全国戦没者追悼式への参列者の一人でありました。
追悼式典は、天皇、皇后両陛下を迎えての、天がたいお言葉、国歌の斉唱、安倍首相の戦没者遺族会、各界からの代

表者など、6600名もの参列者のもと、私の兄も戦没者として、全国の皆様から追悼して頂く難さを一遺族として、感謝を申し上げます。
戦争は二度とあつてはなりません。悲しみをしてはならないのです。今日の豊かな平和な日本をいってほしいので、八王子市遺族会の皆様とご一緒に参列させていただきました。有り難う御座居ました。遺族会皆様のご健康をお祈り致します。



追悼式

東京都南方地域戦没者 追悼式に参列して

事務局 三 澤 昌 子

昨年10月27日、29日沖繩米須の丘「東京の塔」の戦没者追悼式に遺族連合会の一員として初めて参加しました。八王子では平山昭美さんも同行されました。私は直接の遺族ではありませんが従兄(初代会長の次男)が特攻機で九州の鹿屋基地から飛び立ち沖繩の海で散った事を女学生の時知り、この事が何時も心の中に残って居りました。昭和19年空襲も烈しくなり敗戦の色濃くなった頃、沖繩は

平成二十八年度 東京都戦没者追悼式に 参列して

寺町 中 村 悦 子

毎年8月15日に行われている文京区シビックホールでの都戦没者追悼式に今年も八王子市遺族会の一員として参加させていただきました。会場は大ホールの正面壇上には鎮魂と大書された牌が据えられて、それを囲んで白と黄の花の祭壇が設けられています。会場一杯の出席者で式は順調に進行して、各方面の代表者が心のこもった追悼の言葉を述べられました。どの方からも一言ひとこと心に沁みるお言葉がありました。冒頭の小池知事の哀悼の辞が心に残りました。終戦から

71年を経た今でも、戦禍に倒れた300万の方々に對する痛惜の念を持ち続けると共に、その犠牲の上に築かれた平和と暮らしを次世代に継承していく決意を示されたお父上様と従兄の新一夫婦の文字を見つめました。隣のことばの後、足立区の馬場和一氏の遺族代表の追悼のことばには胸に迫るものがあり、次に懐かしい童謡の思納村返バスは走り、夕方ホテル着、夕食は懇親会となりました。最終日は古宇利島大橋を渡りオーシャンタワーの最上階での鳥々の一望は素晴らしい景色でした。午後の便で羽田に帰着、私にとって終世忘れられぬ旅となりました。

平成28年事業報告

月 日	事業概要(主な行事等)	備 考
1月28日	新年懇親会開催	八王子エルシイ
3月30日	戦没者妻の会開催	八王子エルシイ
4月15日	八王子市主催戦没者・震災殉難者追悼式参列	オリオンバスホール
4月21・22日	春季親睦旅行実施(静岡県護国神社参拝、静岡県各地探訪)	
6月2日	平成28年度定期総会開催	織維貿易館
7月15日	女性部研修会実施	明治座
8月15日	全国戦没者追悼式参列	日本武道館
"	東京都戦没者追悼式参列	文京シビックホール
10月5日	研修会実施(靖国神社昇殿参拝、木更津周辺見学)	
10月22日	語り部の会実施	清水小学校
11月29日	"	中野北小学校 第八小学校
12月9日	"	鎌水小学校 第九小学校

女性部研修会

女性部長 高 橋 昭 子

7月15日、第16回となる明治座で行われた「島津重豪30周年特別公演」の観劇会に20名の参加を戴きました。
第一部は山本周五郎原作野分「お救の風」、第二部は持子語「お救の風」、第三部は持子前の歌声で紅白歌合戦で熱唱いたしました。

者、来賓の方々へ参列者として参列し、終世忘れられぬ旅となりました。

八王子市遺族会 親睦旅行に参加して

理事 井上英之

昨年春の親睦旅行は館山寺温泉を宿泊地として、4月21日から22日に計画されました。

その後、焼津の石原水産マリンステーションで昼食を頂き、お茶工場を見学、試飲は八王子駅南口を8時に出発しました。

高尾インターチェンジから圏央道を厚木サービスエリアにあつという間に到着し、新東名道から新静岡インターチェンジを経て、静岡県議を参拝のしおりには「明治天皇御製」「かぎりなき世のごさむと 国のため たふれし人の 名をぞとどむる」とありました。

翌日は9時にホテルを出発し、館山寺港から浜名湖を遊覧船により約30分間遊覧し、御社頭(拝殿、本殿、左・寛船により約30分間遊覧し、



親睦旅行(館山寺温泉)

しい船旅でした。さらにバスは浜松エアパーク(航空自衛隊浜松基地広報館)で戦艦機シミュレーションを見学し、東名道清水インターチェンジから大展望の日本車で昼食を頂き、満腹感を味わいました。

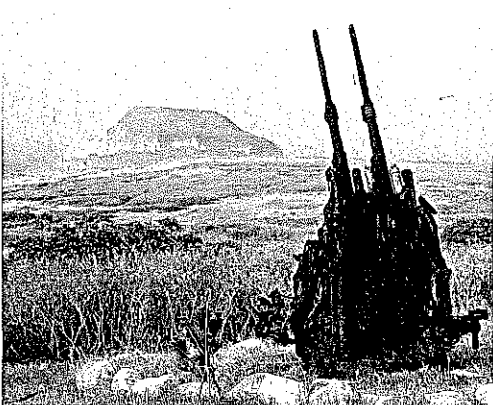
その後は由比の桜エビ館で試食等をし、東名道を沼津に向かい海産物センターで休憩。お土産等の買物の後、一路東名道・圏央道を経て、高尾インターチェンジから八王子駅南口へ無事到着しました。遺族会の親睦旅行も最近は参加者の減少から年一回となるが、会員が胸襟を開き、お互いの意思の疎通を図る上で大切な行事です。今後とも思いを一つにする仲間として参加したいものです。

硫黄島慰霊巡拝

高倉町 長嶋 満男

私の父は硫黄島で29歳の若さで戦死しました。出身は茨城県で混成第2旅団工兵隊として、戦友と共に日本国のためこの硫黄島で戦いました。

日本兵は全特兵あげて地下要塞の突貫工事が進められ、凄まじい戦いが繰り返され



硫黄島・戦争の傷跡

れ、この硫黄島で若い命が奪われ、また来る事を誓いしばらく涙が止まりませんでした。

私は平成20年3月に初めて硫黄島慰霊巡拝に全国遺族91名、政府職員12名と共に参加しました。2回目訪島は平成28年2月、航空自衛隊入間基地より2時間10分で硫黄島に到着し、屋敷の自衛隊機で出発しました。

食後5台のマイクロボスに各初め地の自衛隊機で乗った。班ごとに分かれ、追悼式の後、「天山」に向い、硫黄島戦没者の碑で合同追悼式が挙行されました。式後、摺鉢山、鎮魂の丘、医务科壕、銀名水、西大佐の碑と巡り厚生館に戻りました。各所に戦争の傷跡の残骸が残り、各戦没者の道標で下車して、御参り供花し、残された兵隊姿の写真を首からさげ、黙祷して心の中で父に会うことが出来ました。家

妻の会に参加して

理事 新納 珠恵

八王子市遺族会の「妻の会」が昨年3月30日、八王子エルシイで開催されました。

「妻の会」には、妻の方お二人が参加されました。私は席が隣りでしたから、いろいろとお話をさせていただきまし

うさんは、永い間お勤めをされて来られ「娘と暮らしてあるので何の心配もなく、幸せです」と話されました。Yさんは、娘さんが一緒に参加されました。お話をしているなかで「楽しみなんですか」と伺いますと「カラオケです」とニコニコ、お答えがありました。

この会には、富田会長をはじめ、役員、理事の方々の参

遺族会研修会に参加して

中野上町 遠藤 君子

台風18号も難無、平成28年10月5日、車中穏やかに一路靖国神社正式参拝に向い

ました。おごそかな境内に参拝者連が大勢いました。神門をくぐり参集殿で控えて心静かに拝殿に進み、宮司のお祓いを戴いて本殿へ、御霊が鎮まる幾多の尊い命の犠牲に、今の平和がある事に感謝し、二度と多くの悲しみ苦しみがあつてはならないと思

います。代表者が玉串を奉奠し一同拝礼しました。ご神酒を戴いて清々しい心で神社を後にし

戦争に関する語り部の会

副会長 小泉 俊男

昨年10月22日、市立清水小学校において、語り部の会を実施しました。

語り部は八王子市福祉政策課との共催で、平成24年度から始まり、今回で5回目の実施となります。

戦後70年も経つと、大被害を受けた戦争の歴史は風化してしまふことが懸念されており、これを小中学生に語り継いでいくという趣旨で始めたいと思います。

当日は6年生の授業の一環として行われ、約80名が体育館に集まりました。最初に校長先生から、本日の語り部の趣旨説明と富田会長の挨拶がありました。その後、11月29日の語り部の趣旨説明と富田会長の挨拶がありました。12月9日に清水小学校及び第九小でそれぞれ実施しました。

慰霊塔周辺清掃奉仕 (平成28年1月~7月)

月日	地区	人員
1月10日	台町・上野町・小門町	9名
2月21日	加住地区	16名
3月6日	曙町・清川町・中野上町	7名
4月10日	川口地区	11名
5月15日	小宮町・石川町・宇津木町・大和田町・高倉町	12名
6月19日	浅川地区	19名
7月10日	由木地区	7名
7月24日	寺町・子安町・南新町・緑町・万町	11名

慰霊塔清掃は、8月から周辺の整備工事に入るため7月に2回実施し、8月以降は当分の間休止とし、再開は今年の予定です。

~笑顔になる“感動と安心の旅”へご案内~



観光庁長官登録旅行業第1212号 日本旅行業協会正会員
株式会社セラン
セラントラベル東京支店

〒107-0051 東京都港区元赤坂2-2-23 (明治記念館内)
TEL) 03-6715-7755 [FAX] 03-6715-7758

[担当] 勝本 晋 までお気軽にお問合せください

平成29年行事計画書(案)

月日	時間	行事内容	会場	備考
1月26日(木)	11時30分	新年懇親会	八王子エルシィ	
2月15日(水)	13時	三役会	事務所	
"	14時	地区代表理事会	織物組合 3階 会議室	
3月29日(水)	11時	戦没者妻の会	八王子エルシィ	
4月14日(金)	9時30分	戦没者追悼式	オリンパスホール	八王子市主催
4月20日(木)	13時30分	会計監査	事務所	
4月26~27日(水・木) 予定		春季親睦旅行		
5月11日(木)	13時	三役会	事務所	
"	13時30分	理事会	織物組合 別館2階 1号室	総会準備
6月1日(木)	13時30分	定期総会	繊維貿易館 講堂	
8月15日(火)		全国戦没者追悼式	日本武道館	
"		東京都戦没者追悼式	文京シビックホール	バスで送迎
8月24日(木)	14時	地区代表理事会	織物組合 3階 会議室	
9月28日(木)	14時	第1回会報編集会議	事務所	
10月4日(水)		研修会	靖国神社昇殿参拝・東京都戦没者霊苑位牌参拝・都内見物	大型バス2台
未定		女性部研修会	明治座 公演観劇	

注1 三役会・地区代表理事会は必要に応じて会長が召集し開催する。
2 語り部の会は、市福祉政策課と協議の上、随時実施する。

編集後記

昨年も、4月に熊本県で、11月に鳥取県で大震災が発生しました。地震規模は熊本が震度7・M7.3、鳥取が震度6弱・M6.3と言われています。正に地震列島です。被災された多くの皆様には心からお悔やみとお見舞いを申し上げます。

なかでも国宝である「熊本城」は築城400有余年の歴史があり、この間数々の地震や風水害に耐えながら現代に至り、復元には20年以上の歳月がかかると言われています。

一方、台風の発生は例年よりも遅く、その経路も上陸したことも無い東北や北海道にまで甚大な被害が出ています。昔から「備えあれば患いなし」と言われておりますが、最近では「備えがあっても憂いあり」と変化した気がします。

遺族会の会員は歳月の経過と共に減少しています。生きている私達には英霊を顕彰していく義務があります。戦争はしないで欲しい。平和が続いて欲しい。この願いは日本人なら誰もが望むところだと思います。

遺族会に加入して、みんなで平和の推進に努めましょう。孫・ひ孫の皆さんの青年部への加入をお待ちしています。
編集委員 T・H

戦没者遺族の相談について

八王子地区の相談員は、下記の方々が厚生労働大臣より委嘱されています。

会員のいろいろな相談に応じておりますので、ご遠慮なくご相談下さい。

富田 喜代志 台町4-32-9 ☎623-6551
松本 美智子 めじろ台1-22-6 ☎661-6489

「青年部」の部員募集について

遺族会では、戦没者・戦災殉難者を慰霊する活動を行っております。その慰霊活動を継承していただきたく戦没者の、孫、ひ孫を中心とした「青年部」を立ち上げました。

遺族会の存続のため、多くの賛同者を求めています。ご協力をお願いいたします。

熊本地震募金の御礼

昨年4月に発生した熊本地震に対し、会員の皆様に救援募金を呼びかけたところ、多くの方々から45,200円が集まり、「読売光と愛の事業団」を通じて、被災自治体へ送っていただきました。ご協力ありがとうございました。

事務局からのお知らせ

1. 毎年行われている戦没者・戦災殉難者追悼式は、4月14日(金)にオリンパスホールにて挙行される予定です。詳細については、決定次第ご連絡いたします。
2. 八王子市遺族会は、常時、会員増強と、この会の趣旨にご賛同いただける賛助会員をお願いしております。ご入会いただける方は、事務局までご連絡ください。
3. 毎年8月15日終戦記念日に行われております全国戦没者追悼式に参列希望者は6月中旬までに、事務局までご連絡ください。過去に参列されていない方を優先します。
4. 事務局は毎週水曜日、木曜日に出勤しております。この2日間にお電話又はご来所下さるようお願いいたします。

☎・FAX 042-624-8760
時間 10時~15時

日本テレビ番組提供
毎週土曜日 9:30~10:30



ぜひご覧ください
テレビ番組

● 生花・介護用品・患者移送・お仏壇・お葬儀のご時まで ●



家族が安心

会員24万人
入会金のみの特別割引特典も会員専用

ISO9001認証取得

八王子市遺族会ライフクラブ

一特にお葬儀(火葬)の50%割引が経済的です。

入会金50,000円のところ
八王子市遺族会の皆様により 入会金 45,000円(税込)のみ 年会費なし・掛け金なし
永久会員として登録

ご入会キャンペーン 2017年 1/1(金)~2/28(水) 詳しくは
0120-650-650 お問い合わせください。



資料請求 事前相談 ☎0120-650-650
24時間365日
☎0120-650-650

品質保証の国際規格ISO9001認証取得
人の心 日本文化を守る

株式会社テレモア
八王子本社/八王子市大横町13-20

担当: 岩本恵子
080-2073-2979

400年の歴史と伝統

八王子織物工業組合

http://www.hachioji-orimono.jp

- ネクタイ ○マフラー・ストール ○服地
- 多摩織(伝統的工芸品) ○きもの地 他

事務所 〒192-0053 東京都八王子市八幡町11-2
TEL.042-624-8800 FAX.042-625-5478

ペネック(ショールーム) TEL.042-626-0891(水・日休)



Printing Partner

株式会社 ヒラツカ印刷社

〒192-0071 東京都八王子市八日町4番1号
TEL.042-623-0381(代表) FAX.042-623-0384
www.vismo.jp